

みずほっと



■ 編集・発行 / 社会福祉法人 名古屋市瑞穂区社会福祉協議会

■ ホームページ / www.mizuho-shakyo.jp

みんなでずっとほがらかに 安心して暮らせるまちづくり!

★頑張ってます★ ～瑞穂学区推進協～

瑞穂学区地域福祉推進協議会（以下 推進協）は、瑞穂区内で最も歴史の長い瑞穂小学校を中心にした地域で、「すべての住民が安心して暮らせることができるまちを、住民が主体となって地域ぐるみで推進すること」を目的として、昭和59年3月に設立されました。

瑞穂学区は、大きく本願寺地域、大喜地域、北井戸田地域の3地域に分かれています。推進協活動に関しては、区政協力委員、民生委員・児童委員、女性会、老人クラブ連合会、保健委員、子ども会、PTA、その他の団体が連携協力し、一体感を持って行っています。

推進協の事業としては、「ひとり暮らし高齢者ふれあい昼食会」、「ひとり暮らし高齢者と子どもとの交流会」などの交流事業、「高齢者みずほふれあいサロン」、「子育てサロンひまわり」などの支援事業、「地域支えあいマップづくり」などの実態調査・情報把握活動、「広報紙の発行、福祉健康講座」などの啓発活動があります。

今後、ますます多様化する地域の福祉ニーズへの対応に、地域住民と134名からなる推進協委員（内 役員19名）で取り組み、すべての住民が安心して暮らせるまちづくりを目指していきたく、皆さん志を同じくしながら日々活動しています。



みずほふれあいサロン



子育てサロンひまわり



地域支えあいマップづくり

瑞穂学区地域福祉推進協議会 会長 鈴木 圓三さん



瑞穂学区は、瑞穂区内でも大変歴史のある地域であり、昔から住民が助け合いながら暮らしてきた場所でもあります。私も父が友愛訪問などの地域福祉活動をはじめたのを見ながらその影響を受け、これまで活動させていただきました。

今後、推進協活動をする上での課題として、財源や担い手となるボランティアの確保などの問題がありますが、民生委員や女性会などの人脈を生かしながら、地道に取り組んでいきたいと思ひます。瑞穂学区の皆さまもご支援・ご協力よろしくお願いいたします。

もくじ

P.1 …… 推進協活動紹介(瑞穂学区)

P.2 …… **特集1** はじまります!赤い羽根共同募金

P.3 …… **特集2** 動き出しました!!拠点型サロンプロジェクト

P.4 …… 小学生のためのボランティア体験講座

フレール愛サロン ほのぼのレポート(其の十)

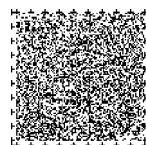
P.5 …… こんにちは『いきいき支援センター』です!!

P.6 …… 生活福祉資金貸付制度のご案内

傾聴ボランティア養成講座

HOTなきもち(寄付)

ほっとなつづき(編集後記)



特集①

はじまります！



赤い羽根共同募金は、

『じぶん＜瑞穂区＞の町を良くするしくみ』

10月1日(水)～12月31日(水) www.akaihane.or.jp

瑞穂区内の皆さまからお寄せいただきました募金は、愛知県共同募金会でまとめられ、次年度において約8割が瑞穂区に還元され、地域福祉の向上のための貴重な財源となります。

また、残り約2割が愛知県内の広域の社会福祉施設の整備や社会福祉団体の事業などに役立てられます。

『じぶん＜瑞穂区＞の町を良くするしくみ 赤い羽根共同募金』に、今年度も皆さまのあたたかいご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。

平成25年度 赤い羽根共同募金実績額 **8,468,590円**

お寄せいただきました募金は以下のように役立てられます。

地域福祉推進のために

- 広報紙「みずほと」の発行
- 地域福祉推進協議会への支援
- 先駆的福祉活動への事業助成 など

高齢者のために

- 老人クラブ連合会への事業助成
- 敬老の日記念事業
- ひとり暮らし高齢者訪問活動の推進 など

共同募金運動推進のために

- 共同募金運動資材費
- PR活動費 など

障がいのある方のために

- 身体障害者福祉協会への事業助成
- ふれ愛納涼まつりの開催
- 小中学校特別支援学校・学級児童生徒への激励 など

全県域の福祉推進のために

- 社会福祉施設の整備費
- 社会福祉団体の事業費
- 募金運動推進活動費 など

歳末たすけあい

- 寝具クリーニングサービス事業
- 手をつなぐ育成会活動 など



子どもたちのために

- 子ども会育成連絡協議会への事業助成
- 保育園への遊具助成事業
- 学童保育所活動への事業助成
- 小学生のためのボランティア講座 など

平成26年度 赤い羽根共同募金目標額 **10,456,000円**

目標額 ●一般募金 **10,106,000円** ●歳末たすけあい募金 **350,000円**

赤い羽根共同募金バザー 2014 開催します

- 主催 社会福祉法人 名古屋市瑞穂区社会福祉協議会
 日時 11月3日(祝・月) 10時～15時
 会場 瑞穂区在宅サービスセンター 研修室・ボランティアルームほか
 住所 瑞穂区佐渡町3-18
 内容 ★バザー(売上げを共同募金に全額寄付)
 ★遊びのコーナー(売上げを共同募金に全額寄付)
 ★赤い羽根共同募金の紹介(ポスター掲示、街頭募金)
 ★助成事業の紹介(各団体のパネル展示)
 ★赤い羽根協賛ポスター、書道作品の展示
 ★区内の障害福祉サービス事業所の物品販売 など

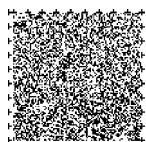


Illustration by 羽空
 © Crypton Future Media, INC. www.piapro.net piapro

バザーへの物品の提供をお願いします。

物品は、10月15日(水)～10月27日(月)の期間中に、瑞穂区在宅サービスセンター2階 瑞穂区社会福祉協議会(電話841-4063 担当:奥田)まで、ご持参ください。

ただし、衣類・中古品・違法物品(海賊版・コピー商品等)は除きます。



動き出しました!!

第3次地域福祉活動計画

～住民が主体となった、地域における助け合い・支え合い活動の推進～

『拠点型サロンプロジェクト』

第3次地域福祉活動計画では、瑞穂区に住む地域住民がお互いに助け合いながら、自分らしく住み続けていける福祉のまちづくりを目指していくための具体的取り組みとして、8つの実施事業を掲げています。

そのうちの1つ、「毎日つながり、安心できる『拠点型サロン』の実現」を進めるため、平成26年7月よりプロジェクトチームを立ち上げ、検討を始めました。

この事業が目指すことは、地域の誰もがいつでも来られて、安心できる地域の居場所をつくることです。

～リーダーが語る「計画への想い」～



プロジェクトチームのリーダーは、第3次地域福祉活動計画の作業部会長も務めた近藤京子さん（地域ボランティアグループかがやき代表）です。

近藤さんは、瑞穂区以外で18年前から配食サービスのボランティア活動をしている中で多くのお年寄りや障がいを持つ方々との出会いを通して、人との繋がりが生きる力になっていると感じるそうです。

『一日中、誰とも話さない独居の人の状況って悲惨だなと思うの。「今誰かに会って話したいな。あそこに行けば誰かいるかな?ついでに相談もしたいな。」、「今日も行くところがあって幸せだなあ。」と思える場所。待っている人が居て、温かいお茶も用意して、ほっこりする居場所を準備しよう!と考えたのです。声や形にはならない埋もれている人々の想いや願いがサロンに引き寄せられるように集まり、言葉どおり“誰もが集える対等な場所”それも常駐の形での実現です。』

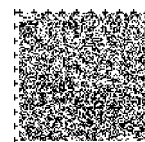
このような想いに賛同していただける方、私たちと一緒に取り組みませんか?



プロジェクトチームでは、瑞穂区内に常駐型のサロンが開設できそうな場所を探しています。サロンが開設できそうな場所、例えば使用していない住居や店舗、事務所などの情報をお寄せください!! また、そのような場所をお貸しいただける方、ご相談させてください。

地域の皆さまのご協力をお待ちしています!!

〈連絡先〉 瑞穂区社会福祉協議会 電話：052-841-4063 FAX: 052-841-4080



小学生のための ボランティア体験講座

「赤い羽根共同募金」のしくみについて学び、街頭募金のボランティアを体験します。名古屋グランパスのマスコット「グランパスくんファミリー」も参加するかも?! 皆さんのご参加をお待ちしています!



日時：平成26年11月2日(日) 10:00~13:00
場所：豊岡コミュニティセンター及び瑞穂陸上競技場
対象：瑞穂区在住の小学生及び保護者20組 ※申込多数の場合、抽選(小学1年生~4年生は要保護者同伴)
申込方法：氏名、年齢、学校名、保護者名(同伴有無含む)、住所、電話番号を、下記まで電話、FAX、Eメールでお申込みください。

申込締切：平成26年10月20日(月) 午後5時 必着

申込先・問合せ先

瑞穂区社会福祉協議会

(担当：奥田・荒川)

電話：841-4063 FAX：841-4080

Eメール：mail@mizuho-shakyo.jp



フレ〜!愛サロ〜ン ほのぼのしポート(其の十)

瑞穂区では、地域の方が気軽に集まれる“たまり場づくり”『ふれあい・いきいきサロン活動』が盛んです。今回は…

汐路学区 “遊・ゆう サロン 麻雀大会”をご紹介します。

話し手：汐路学区 遊・ゆう サロン 麻雀大会幹事 松原 寛さん(汐路学区地域福祉推進協議会役員)

活動をはじめられたきっかけは?

汐路学区の「遊・ゆう サロン」は、コミセンを会場として、月1回、開催しています。囲碁、将棋、カラオケ、手芸等の娯楽を通して、自由に語り、遊び、親睦を図ってきました。(8月・12月は休会学区在住者自由参加 無料)

サロンの中で、男女を問わず、人気があったのが麻雀です。特に、男性はサークルに積極的に参加するのが苦手な方が多いので、性別に関係なく人気があった麻雀を、平成21年11月よりサロンが休会となる8月・12月に麻雀大会という形で企画してみたのが始まりです。



参加の面々は?

麻雀だけは自信があると豪語される、いわゆる自称雀士、サロンで腕を評価された雀士、家族麻雀の女性雀士、面々は様々です。第1回は、5卓での実施でしたが、今は、9卓(会場いっぱい36名)で、遊・ゆうサロンの特別ルールで実施しています。

今年の第9回大会は、8月10日。猛烈な台風11号が接近していましたが、約40名の参加申込者すべてが参加して9時から4時30分まで、猛烈な風雨をまったく感じない熱気に満ちた時間が過ぎました。

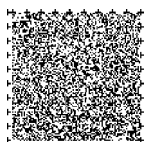


これまで続けてきての感想や今後の抱負は?

好きな麻雀を、みんなで楽しく行うことは、次のような効果があると思います。

- お互いに楽しみながら交流を図ることで、笑いが起こり、若さの維持や回復につながる。
- 手摘み麻雀台での競技であるため、手の運動となる。
- 麻雀は点数の勝負であり、計算などの頭の体操となり、ボケ防止につながる。

次回の第10回大会は、12月中旬に予定しています。会長及びスタッフ全員で、皆がより楽しめるグレードアップした大会にしようと企画を練っているところです。企画運営者側も、準備段階から、頭を使った楽しい時間を過ごし、日々、若さの維持を図っています。



通常の 遊・ゆう サロン

日 時：第2日曜日

13:00~16:00 (8・12月除く)

場 所：汐路コミュニティセンター(佐渡町4-9)

実施主体：汐路学区地域福祉推進協議会

参加費：無料

気軽に
参加してね!

遊・ゆう サロン 特別企画麻雀大会

参加費 500円

昼食・賞品(参加者全員)つき



「みずほ介護フェスタ'14」のご案内

参加費
無料

区民の皆様へ介護保険をPRするため、今年も「みずほ介護フェスタ」を開催します。3年目となる今年、会場を区役所講堂に移し、講演会やイベントなど内容をパワーアップしています。

ぜひ、ご来場ください。

日時 平成26年**11月8日(土)～12日(水)** 11:00～16:30

場所 瑞穂区役所 講堂(2階)

※駐車場に限りがありますので、公共交通機関のご利用や、自家用車に乗り合わせてのご来場にご協力をお願いします。



内 容

講演会

瑞穂区地域包括ケア推進会議 Presents

「支える側が支えられるとき ～認知症の母が教えてくれたこと～」

11/9(日)14:00～16:00

講師 詩人・児童文学作家 藤川幸之助氏

認知症の母親の介護の経験をもとに、命や認知症を題材にした作品を多数発表。当日は、詩の朗読も交えながら、ご自身の体験を語っていただきます。

シンポジウムⅠ

「瑞穂区の地域包括ケアを考える!

～地域が主役! 自助・互助・共助・公助のあり方とは～

11/8(土)14:00～16:00

シンポジスト: 地域・医師会・介護事業者・行政の各代表者

団塊の世代が75歳となる2025年に向けて、高齢者が安心して自分らしく暮らせるまちにしていけるために何が大切か、瑞穂区における自助、互助、共助、公助のあり方を考えます。

シンポジウムⅡ

「介護・福祉の仕事の魅力とは?

～集え! 介護・福祉の人財～

11/11(火)11:00～12:30

シンポジスト: 区内介護事業者、社会福祉協議会

介護・福祉業界に興味のある学生や地域に埋もれる有資格者向けに、介護・福祉の仕事のわかりやすく伝え、魅力を発信していきます。

シンポジウムⅢ

(瑞穂区介護保険事業者連絡会居宅部会公開講座)

「警察からみるひとり歩き(徘徊)の現状

～ひとり歩きを地域で見守り・支える～

11/12(水)13:00～15:00

警察関係者から認知症の方の事例などをお話いただき、地域での見守りや支援のあり方について考えます。

認知症サポーター養成講座

認知症サポーターの皆さんといきいき支援センターが、認知症のことをわかりやすく伝えます。受講された方は、認知症サポーターの証「オレンジリング」がもらえます。

11/8(土)11:00～12:30

寸劇を見ながら楽しく学ぼう!

11/10(月)11:00～12:30

地域で安心して暮らすために

区内介護施設サービス利用者の作品展

11/8(土)～12(水)11:00～16:30 常設

区内25の事業所がブースを設け、利用者の作品を展示します。力作揃いですので、ぜひご覧ください。



協賛事業者によるブース展示

介護や健康に関するグッズを展示・紹介します。体力測定や体験コーナーでは先着で参加賞もあります。

イベントタイム

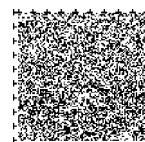
11/8(土)～12(水)各日

区民パフォーマー、介護事業所、協賛事業者の皆さんが、ミニコンサートや体操など、日替わりで各30分程度の出し物を披露します。

※11/8(土)・9(日)には、健康ささえ隊による「みずほ体操」PRも行います。

*詳細は、瑞穂区役所ホームページをご参照ください。

主 催 瑞穂区役所、みずほ介護フェスタ'14 実行委員会
後 援 瑞穂区医師会、瑞穂保健所
問合せ先 瑞穂区役所福祉課介護保険係 (TEL 852-9396 FAX 851-1350)



生活福祉資金を活用しよう！

生活福祉資金貸付制度は、低所得者、高齢者及び障がい者などの世帯を対象に資金を貸付し、安定した生活を営んでいくことを目的とした制度です。

総合支援資金	緊急小口資金	福祉資金	教育支援資金	不動産担保型生活資金
生計中心者の失業により、生計の維持が困難になった世帯に対する再就職までの生活資金	一時的に生活困窮に陥った場合に、必要な資金	低所得者、高齢者及び障がい者の世帯を対象にした生業費、医療費、住宅改修費など	低所得世帯に属する方が、高校、高専、大学などに入学・修学するに際し必要な経費	65歳以上の高齢者世帯に対する現在お住まいの土地・建物を担保とした生活資金

- 金融機関等とは異なり、誰でも理由を問わず借りられる制度ではありません。
- 他の制度が利用できる場合は、他の制度が優先されます。
- その場で、貸付決定・貸付金の交付は行われません。

この貸付制度の詳細につきましては、お住まいの区社会福祉協議会までお問い合わせください。

おはたしやってみませんか？

傾聴ボランティア養成講座

今、地域の中で話し相手や社会への関わりが少ない高齢者や障がいのある方が増えています。こうした方の心を支えるボランティアとして、傾聴ボランティアがあります。誰かと話したい、誰かに自分の話を聞いてもらいたいという気持ちを受け止め、コミュニケーションしながら、お互いが元気になるように一緒に学びませんか？

- 参加費：300円（ボランティア保険代）
- 定員：瑞穂区在住在勤の方30名 ※申込多数の場合、抽選
- 申込方法：氏名、年齢、性別、住所、電話番号を、下記まで電話、FAX、Eメールでお申込みください。
- 申込締切：平成26年11月4日（火）必着

回	日程	講座内容
1	11月12日(水) 10:00～12:00	オリエンテーション 傾聴の基本① ～傾聴ってどんなこと～
2	11月19日(水) 10:00～12:00	傾聴の基本② ～相手に寄り添う心で 耳を傾けよう～
3	11月25日(火) ～11月29日(土)	体験学習 「話し相手をしてみよう」
4	12月4日(木) 10:00～12:00	「体験発表・交流会」

申込先・問合せ先

瑞穂区社会福祉協議会（担当：奥田・荒川）

電話：841-4063 FAX：841-4080 Eメール：mail@mizuho-shakyo.jp

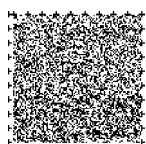
ほっとな
つぶやき

編集
後記



10月からはじまる赤い羽根共同募金運動だけど、瑞穂区内で今年度寄せられた募金は、何に使われるのかな？その答えは、来年度に約8割が瑞穂区内の高齢者、障がい者、子どもたちとその親など、助けを必要としている人たちのために役立てられ、残り約2割が、愛知県内の広域の社会福祉施設の整備や社会福祉団体ために使われる予定だよ。

また、大規模な災害が起こった際の備えとして、愛知県共同募金会で募金額の一部を「災害等準備金」として積み立てて、いざという時に「災害ボランティアセンター」の設置や運営など、被災地支援にも使われる予定だよ。だから、赤い羽根共同募金は「じぶんのまちを良くするしくみ」なんだね。では、皆さま、実り多き秋をお元気にお過ごしください。



HOTな
きもち



本会にご寄付いただき、ありがとうございました。

（平成26年6月1日～平成26年8月31日）

寄付金

- 瑞穂福祉会館ボランティアグループ 様
- hair make affect 様
- 名古屋ヤクルト販売株式会社 様
- 他 匿名 2件

寄付物品

- NPO法人ブックサポートONE 様
- 株式会社平成観光 様



*お寄せいただいた寄付金は本会地域福祉基金として受け入れ、その果実（利息）により、各種社会福祉事業の実施等、地域福祉の推進に活用させていただいております。

編集・発行

社会福祉法人

名古屋市瑞穂区社会福祉協議会

〒467-0016 名古屋市瑞穂区佐渡町3丁目18番地

最寄駅：地下鉄 桜通線

[瑞穂区役所前] 駅下車

徒歩5分（区役所東方向）

TEL 052-841-4063

FAX 052-841-4080

ホームページ www.mizuho-shakyo.jp

メールアドレス mail@mizuho-shakyo.jp

